夏（６月～8月）の季節・行事絵本		
タイトル	**人名**	**出版社**
内容		
あさがおさいた	**大久保　茂徳**	**ひさかたチャイルド**
こどもたちに身近な植物・あさがおは、気温が２０～２５度くらい、５月中旬ごろが種まきに適しています。ひと粒の種からつるが伸び、花が咲き、やがて種が実るまでの様子を、じっくりと紹介する写真絵本。		
あまがさ	**八島　太郎**	**福音館書店**
モモは３歳の誕生日に、雨傘と赤い長ぐつをもらって大喜び。ところが雨はなかなかふりません。いく日も待ったある日、ついにモモは長ぐつをはき、雨傘をさして街の中を歩きます。		
あめかな!（0.1.2.えほん）	**U.G.サトー／さく・え**	**福音館書店**
空から赤いしずくが、ぽつ。青いしずくが、ぽつ。そして、いろんな色の雨が、ざあざあざあざあと降りしきり、やがて桃色の光が降りてきて…。紙に滲んだインクや溶け合う色だけでつづる、空と雨と光の絵本。		
あめふり（ばばばあちゃんの絵本）	**さとう　わきこ／さく・え**	**福音館書店**
毎日毎日雨ばかり降り続くので、怒ったばばばあちゃんは雲の上の雷に「ようし、こっちにも考えがあるよ」。なにがはじまるやら?		
あめぽぽぽ	**東　直子**	**くもん出版**
ぴと　ぴと　ぽとん　あ　あめ　ふってきた　ぴと　ぴと　ぴと　ぴと…。空からおりてきて、自在に形を変える雨。雨が奏でる音楽を言葉にした、雨粒が語りかけてくる絵本。		
ありとすいか	**たむら　しげる**	**ポプラ社**
ある暑い夏の午後、ありがすいかをみつけてやってきました。これはうまいぞ、巣に運ぼう、ということになりました。さて…。人気絵本作家の原点となった鮮やかでユーモラスな作品。		
うみのおまつりどどんとせ（ばばばあちゃんの絵本）	**さとう　わきこ／さく・え**	**福音館書店**
大くじらが海岸で寝ていて、みんなが困っているという手紙を受け取ったばばばあちゃん。大太鼓やラッパ、シンバルを用意して、海岸でお祭り騒ぎを始めるが、くじらはなかなか起きない。そこでばばばあちゃんは…。		
おとまりのひ	**中川　ひろたか／文**	**童心社**
今日は初めてのおとまり会。しゅうじくんは今までお父さん、お母さんと離れてとまったことはないけど、とっても楽しみにしていました。先生たちと一緒に銭湯に行って、夜には園長先生がこわい話をして…。		
おどろきいっぱい！トマト		**ひさかたチャイルド**
南アメリカのアンデス山脈にルーツをもち、今では世界中で最もよく食べられている野菜、トマト。そんなトマトをいろいろな側面から紹介します。楽しく知るうちに、食べ物への感謝が生まれてくる写真絵本。		
おばけなんてこわくない	**中川　ひろたか／文**	**童心社**
学校のみんなでやってきたキャンプ。子どもたちの提案できもだめしをやることになりました。二人ずつ組んで、神社までおふだを届けに行きますが…。		
おまつり	**あずみ虫**	**白泉社**
神社のお祭りに、お母さんと一緒にやってきた、くまた。いろいろなものを売っている屋台、威勢のいい掛け声のお神輿、花火…。アルミ板をカッティングするユニークな技法で、楽しいおまつりの一日を描く。		
およぐ（かがくのとも絵本）	**なかの　ひろたか／さく**	**福音館書店**
犬やねこたち、動物はみんなおよぐことができます。みんなもおよぎをおぼえましょう。顔を水につける練習、顔を水につけ手を引いてもらうと体が浮きます。		

かえるのかさやさん	戸田　和代	岩崎書店
かえるのかさやさんは雨が好き。今日もせっせとお店にかさをかざって、お客さんを待っています。でもいっこうにお客さんは来てくれません。そこで散歩に出かけることにしました。帰ってきたら、ハリネズミさんがやってき		
かさ	**松野　正子／さく**	**福音館書店**
あかいかさ あたしのかさ、きいろいかさ きみのかさ、あおいかさ あなたのかさ、かささしてかえろう。いろいろな色をおぼえることと、かさのあそびを単純な絵で示した絵本。		
かさかしてあげる	**小出　保子**	**福音館書店**
雨が降ってきました。かさを持っていない女の子が道ばたで立ちすくんでいると、「かさかしてあげる」と、ありがクローバーを持ってきました。その後、次々と動物たちがやってきて…。		
かささしてあげるね（0.1.2.えほん）	**長谷川　摂子**	**福音館書店**
雨が降ってる。ぞうさんには広くて大きな傘、キリンさんには長ーい傘、ありさんには小さい傘をさしてあげよう。大きなくまさんにも傘をさしてあげたら、だっこしてもらったよ。		
かとりせんこう	**田島　征三／作**	**福音館書店**
取線香の煙がもんもんと漂うと…蚊がぽとん、お花がぽとん、おじさんのお髭がぽとん。煙がもんもんと窓から出ていくと…洗濯物がぽとん、看板がぽとん、幽霊がぽとん。どんどん落ちて、さてその威力は?		
くすのきだんちのなつやすみ	**武鹿　悦子**	**ひかりのくに**
くすのきだんちの住人たちは、旅行などでみんなお出かけです。管理人のもぐはひとりぼっちになってしまいました。そこに、留守の家からものを盗むルスアラシがやってきて…。		
ぐりとぐらのかいすいよく	**中川　李枝子**	**福音館書店**
二匹のねずみが、かいすいよくでうみぼうずにあい楽しく遊ぶ。		
こぶたのブルトン　なつはプール	**中川　ひろたか**	**アリス館**
プールに行ったこぶたのブルトン。流れるプールで、いたちのアンドレとだるまのタカサキさんと一緒に、イカの着ぐるみ水着を着てプカプカ浮きながら流れていくと…。		
じっちょりんのなつのいちにち	**かとう　あじゅ**	**文溪堂**
種を見つけに出かけたじっちょりん家族。ところが急に大粒の雨が降り出してしまいました。雨宿りするためにじっちょりんたちが隠れたところとは…。		
１０ぴきのかえるのなつまつり	**間所　ひさこ／さく**	**ＰＨＰ研究所**
ひょうたん沼では年に一度のお祭りじたく。ところが、お囃子の名人どじょうじいさんが、いたずらぼうずにさらわれて…。		
１０ぴきのかえるうみへいく	**間所　ひさこ／さく**	**ＰＨＰ研究所**
10ぴきのかえるたちは、カモメの背中に乗って、初めて海に行きました。広くて大きな海に、大はしゃぎの10ぴきでしたが、かんがえるのめがねが波にさらわれてしまいました。そして、おおうずまきがおきて…。		
１０ぴきのかえるのたなばたまつり	**間所　ひさこ／さく**	**ＰＨＰ研究所**
たなばたまつりの季節がやってきました。でも、ひょうたんぬまの近くには、飾りつけをするための笹がありません。そこで10匹のかえるが笹をもとめて、旅に出ますが…。		
１０ぴきのかえるのプールびらき	**間所　ひさこ／さく**	**ＰＨＰ研究所**
梅雨時に雨が降り続けました。ひょうたんぬまに住んでいる10匹のかえるは、びしょびしょ元気。雨あがりの野原に行ってみると、大きな水たまりができていました。プールにして遊ぼうと考えたかえるたちは…。		

すいかのたね（ばばばあちゃんの絵本）	さとう　わきこ／さく・え	福音館書店
ばばばあちゃんは、にわにすいかの種をまいた。それを見ていた小猫、小犬、うさぎ、…が次々に掘り返しては、「なんだ!」といって埋めた。そして種は怒って…。		
すてきなあまやどり	バレリー・ゴルバチョフ／作・絵	徳間書店
あまやどりの説明をするうち、だんだんエスカレートしていくブタくんのお話に、次のページをめくる手がとまらなくなるゆかいな動物絵本。		
たなばた（中国の昔話）	君島　久子	福音館書店
天の川をはさんでおりなす美しい伝説を、詩情あふれる絵本に描きあげました。心あたたまるおはなしです。		
たなばたバス	藤本　ともひこ	鈴木出版
今夜は七夕。でも、天気予報は大雨です。雨雲をやっつけるために、おしゃべりするバスくんとねずみたちは空へ向かって出発しました。空の上はやっぱり雨雲でいっぱい。そこでバスくんとねずみたちが始めたことは…。		
たなばたプールびらき	中川　ひろたか／文	童心社
おりひめとひこぼしが、年に一度のデート。望遠鏡でスターウォッチングを楽しんでいると、地球の子どもたちの作った七夕かざりが目に入り、「天の川で泳いでみたい」という願いごとをかなえてあげることにします。		
たなばたものがたり	舟崎　克彦	教育画劇
むかしむかしの中国の、天のお話。織姫と牛飼いは、出会ったとたん、恋に落ちました。日本で愛されつづける、一年一度のめぐり合いの伝説・七夕物語を描いた絵本。		
どしゃぶり	おーなり　由子	講談社
ばらばらっ、じゃばばば、ぶっしゃーん…。ぼくのところに、雨の声が降ってくる。傘なんてけっとばして走れ！どしゃぶりと遊ぼう！雨の音が聞こえる絵本。		
とてもとてもあついひ	こいで　たん	福音館書店
ねずみさんのぶらんことておしぐるま、うさぎさんちのじょうろとしゃべるとばけつ、たぬきさんちのておけ、といろいろなくなりました。さて…?		
なっちゃんのなつ	伊藤　比呂美／文	福音館書店
なっちゃんがひとりで川原にでかけてみると、今は夏のまっさかり。草が生い茂り、花が咲き、虫たちがうようよしています。夕立におそわれ、家に帰ると、おばあさんからお墓参りにいこうと誘われ…。		
なつのいちにち	はた　こうしろう	偕成社
あついあつい夏の日。クワガタのいる山をめざしてぼくは走った。まっ白な日ざし、青い草のにおい…ページのなかからあふれだす夏。		
なつのおとずれ	かがくい　ひろし／作・絵	PHP研究所
「梅雨明けはもうすぐでしょう」と伝えるかたつむりの天気予報。それを見た太陽は「そろそろみんなに知らせますか」と立ち上がった。その気配を感じたスイカ、セミ、カキ氷たちが、一斉に走り出した!		
なつやすみ虫ずかん	稲田　務／え	福音館書店
クワガタムシ、トンボ、コオロギ、ハチ、アブ、カブトムシ、セミ、カミキリムシ、バッタ、カマキリ、チョウ、ガなどの本物そっくりの絵と簡単な説明。		
ねずみのかいすいよく	山下　明生	ひさかたチャイルド
一家そろって海水浴へいきましたが,ひるねのお父さんが海の中の岩に。およげないお父さんは？		

ばばばあちゃんのアイス・パーティ	さとう　わきこ／作	福音館書店
きょうはこの夏一番の暑さ。ばばばあちゃんはアイスパーティーにみんなを誘いました。ジュースやキャンデー、チョコ…好きなおかしを次々と水に入れて、氷にしていきます。		
ピッキーとポッキーのかいすいよく	**嵐山　光三郎**	**福音館書店**
友だちといっしょに海水浴にやって来た、うさぎのピッキーとポッキー。楽しく泳いでいると、あれれ？　奇妙な赤い足が伸びてきて、みんなを沖のほうに放り投げてしまい…。		
みんなのおねがい	**すとう　あさえ**	**ほるぷ出版**
今日は、七夕。うさぎのうーちゃんは、お友だちにおねがいを聞いてみました。みんなのおねがいが、お星さまにとどきますように－。		
めがねうさぎのうみぼうずがでる！！	**瀬名　恵子**	**ポプラ社**
夏がきて、海が大好きなうさこは大はりきり。友だちをさそいますが、「うみぼうずがでるからいや！」と、みんなにことわられてしまいます。そのようすをかげで見ていたおばけは…。		
ようこそうみへ	**中川　ひろたか／文**	**童心社**
みんなで夏の海へ。楽しく遊んでいると、空の雲が「一緒に遊ぼう」とさそいます。ええっ、遊べるの? でも、ふしぎふしぎ。雲のトランポリンやすべり台。わーい、楽しいな。		
わたしのかさはそらのいろ	**あまん　きみこ**	**福音館書店**
青い傘をさして歩いていると、まるで青空の下にいるみたい。「わたしのかさはそらのいろ」と歌っていたら、動物たちが「いーれて」と、傘の中へとびこんできて…。雨の日の楽しいお話。		